

国、業界、事業の枠を超えた「共創×創新」を実現する価値創造イベント

Co-Creation & Innovation
 **共×創×新 ASIA**

(きょう そう しん アジア)

**2018年11月20~22日、東京ビッグサイトで初開催
パートナー企業・団体の募集開始**

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、2018年11月20日（火）～22日（木）の3日間、東京ビッグサイトで、日本およびアジアの産業界に向け、ネットワークの構築と価値創造を支援するイベント「共×創×新 ASIA（きょうそうしん アジア）」を初開催します。

昨今、アナログからデジタルに驚異的なスピードで進化し、将来の予測も困難な時代が到来しています。また、価値観の多様化が進み、消費者や顧客が求める製品・サービスの基準も百人百様になっています。こうした時代においては、製品・サービスの開発プロセスも、アイデアやコンセプトに必要な技術を持っている企業と共創していくものへと変わらなければ、消費者・顧客のニーズを満たすことが難しくなっています。

こうした背景をうけ、本イベントは、国、業界、事業の枠を超えた共創（コ・クリエイション）×創新（中国語でイノベーションと訳す）の実現をめざし、技術とアイデアとの出会いを創出することを目的としています。イベントでは、各ブースやオープンミーティングスペースで、パートナー企業と来場者との技術やアイデアの交流を図ります。

現在出展パートナー企業・団体を募集しており、出展料金は、1ブース（9㎡）あたり、400,000円（税抜）。他に、創業5年以内のスタートアップ企業20社限定のミニブース（4㎡）があり、1ブースあたり250,000円（税抜）。問い合わせは、「共×創×新」ASIA 事務局（[TEL:03-3434-1410](tel:03-3434-1410)）まで。

日本能率協会は経営革新の推進機関として、これまで多様な産業分野における展示会やカンファレンスを年間30本以上開催して産業振興を図るとともに、「アジア共・進化」という考え方のもと、アジアを中心とした政府関係機関および産業団体と日本の企業及び団体を結びつける役割を果たしてきました。

本イベントはこれまでの活動をさらに前進させ、テクノロジーの発展に伴い新たな局面を迎えた産業界を引き続きリードするための新事業として位置づけています。

<開催概要>

名称：共×創×新 ASIA

公式サイト <https://co-innovation.biz/>

会期：2018年11月20日（火）～22日（木）10:00～17:00

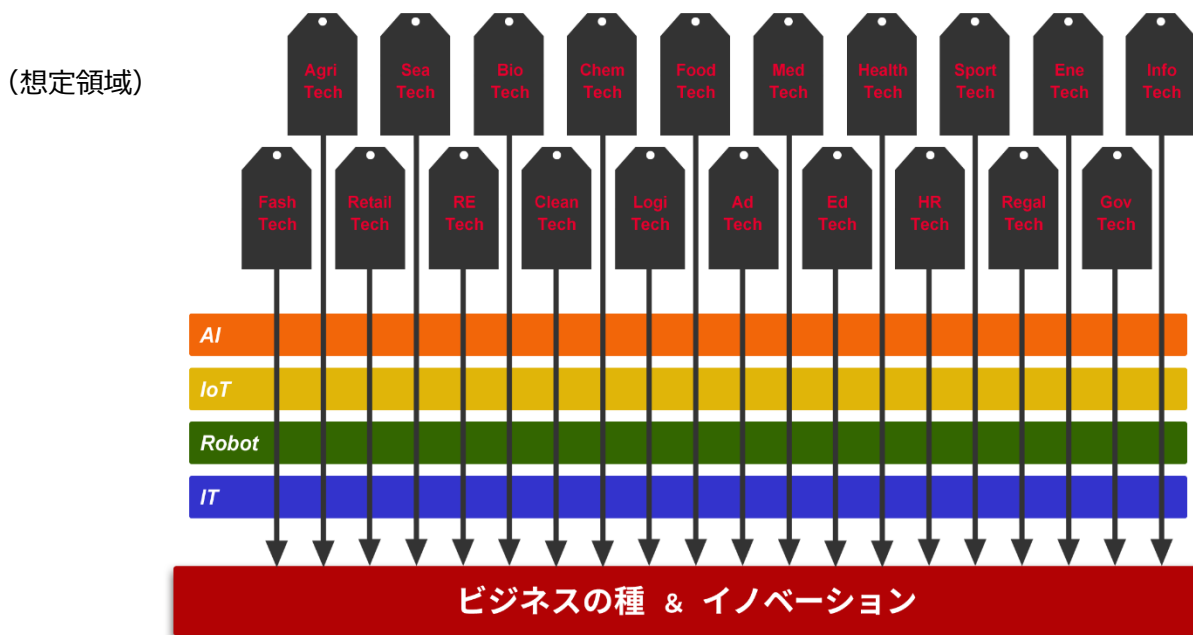
会場：東京ビッグサイト 西ホール・アトリウム

主催：一般社団法人日本能率協会

※出展パートナーおよび来場対象は次ページをご覧ください。

出展パートナー対象

日本国内外を問わず、特定領域での技術を有し、共創やイノベーションに課題意識を持つ企業・団体



来場対象

- ・CTO(チーフ・テクノロジー・オフィサー)
- ・CDO(チーフ・デジタル・オフィサー)
- ・イノベーション推進部門 管理職及びスタッフ
- ・スタートアップ企業(経営者、役員、スタッフ)
- ・CIO(チーフ・イノベーション・オフィサー)
- ・イノベーションラボ運営 管理職及びスタッフ
- ・研究・技術・開発部門 管理職及びスタッフ
- ・アクセラレータ

他

期待される成果

パートナー	×	来場者	=	期待される効果・成果
自社で開発した技術、サービスを色々な業界の方々に知ってもらいたい	×	自社の既存の製品、技術、サービスに他社の技術、サービスを取り入れたい	=	他社技術×自社技術=新製品、他社サービス×自社技術=新ビジネスモデル創出
自社開発した製品、技術、サービス等の用途開拓、商品性の確認	×	新たな製品、技術、サービス等に触れて、インスパイアしたい	=	多種多様な産業の技術者や事業開発者の方々に直接評価を得られる
オープンイノベーションを行うメンバー探索したい	×	自社だけでは行き詰まりを感じており、新たなパートナーを探している	=	今まで、全く関係ない国、業界、事業領域業界の新たな共創パートナーが見つかる
新しいアイデアはあるが、資金、製品化、事業化に課題があるためにパートナー企業を探している	×	斬新なアイデアが自社では生まれ難い組織・風土があるので、新たなパートナーを探している	=	今まで、全く関係ない国、業界、事業、テーマ、技術などの領域業界の新たな共創パートナーが見つかる
オープンイノベーションハブや施設を持っているが活性化できていない	×	新たな企業との共創の場で次のビジネスの種を作りたい	=	国、業界、事業の枠を超えたクロスバリューネットワークイノベーション場を持てる

【本件に関するお問い合わせ】

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター「共×創×新」ASIA 事務局
 〒105-8522東京都港区芝公園3-1-22 TEL: 03-3434-1410 / E-mail: cci@jma.or.jp
 ※取材に関するお問い合わせは、広報室(担当: 斎藤 TEL: 03-3434-8620)までお願いします。

ご参考 開催レポート：「共x創x新」ASIA2018 キックオフ・ミートアップ

11月の開催に先立ち、7月23日に、本イベントに関心を寄せる企業・団体の方を対象に、キックオフ・ミートアップ イベントを開催しました。その模様をお伝えします。

●「共x創x新」ASIA2018 キックオフ・ミートアップ●

会 期 2018年7月23日（月）13:30～18:00

会 場 東京プリンスホテル

参加者 約50名

産業界の方々が、イノベーションに対し、どういう課題をもっているのか、またこのイベントをどう活用したいのかを探るため開催されたのが、「共x創x新」ASIA2018 キックオフ・ミートアップ」。会場には約50名が参加。製造業、物流、サービスなど業種・規模も様々ですが、“共創”や“イノベーション”に課題意識を持っています。

まず、主催を代表し、日本能率協会 産業振興センターの佐藤敦より、本イベントの概要について説明。「共x創x新」ASIA2018では、新製品発表や商談・販路開拓の場という従来の「専門展示会」とは異なり、自社のもっている技術、あるいはアイデアを持ち寄り、世の中の課題を解決する新しい製品・サービスを生み出すことを目的としていると説明。“商談へつなげる”“パートナーを見つける”という新しい展示会のスタイル「複合展示会」にしていきたいと話がありました。

さらに、ロゴデザインには、「0から1」「1から∞（無限大）」の意味を込めており、多様な立場の人たちと対話しながら、新しい価値を「共」に「創」りあげていくこと、「創新（中国語でイノベーションの意）」を起こしていきたいと話がありました。

イベント後半では、石黒猛事務所代表の石黒猛氏をファシリテータに迎え、「ミートアップ・ワークショップ」を開催。はじめに石黒氏は、共創に向け、一方通行ではなく、参加者の皆さんとディスカッションをしていきたいと宣言。米国のデザインコンサルティングファームIDEO社に在籍した経験をもとに、共創（Co-Creation）に取り組むときのポイントを解説しました。

<石黒氏が解説！共創に取り組むときの8か条>

- ① 1つの話題に集中しよう
- ② アイデアの評価はしない
- ③ ワイルド（刺激的な）アイデアを歓迎しよう
- ④ 他人のアイデアから発想しよう
- ⑤ 一人ずつ発言しよう
- ⑥ 視覚的に伝えよう（五感をたくさん使って表現しよう）
- ⑦ 素材をたくさん用意しよう
- ⑧ アイデアが滞らないように楽しく進行しよう

その後、5グループに分かれて、グループ討議。イノベーションに対する思い、自社での取り組み、共創新につながるイベントのあり方などについて、情報交流が行われました。

